

# 「とうもろこし（サイレージ用）「LG3520（HE0374）」（普及奨励事項）

北海道農業研究センター寒地飼料作物育種研究チーム  
北海道立畜産試験場環境草地部草地飼料科  
北海道立道南農業試験場研究部作物科  
執筆担当者 濃沼 圭一

「LG3520」は“晩生の中”の熟期で、同熟期の標準品種「3540」に比べて乾物収量と推定TDN収量が多く、初期生育がやや優れている。

## 1 来歴等

フランスのリマグレイン・ベルノイル・ホールディング社が育成した単交雑（デント×デント、構成系統は不明）の一代雑種で、平成15年に雪印種苗株式会社が導入した。平成17年にOECD登録されている。

## 2 特性概要（標準品種「3540」と比較）

### (1) 熟期

絹糸抽出期は1日早く、収穫時の熟度はやや進むが、総体乾物率は並である。熟期は“晩生の中”に属する。

### (2) 耐倒伏性

やや弱い。

### (3) 発芽および初期生育

発芽期は並で、初期生育はやや優れる。

### (4) 収量性

乾物総重はやや高く、推定TDN収量は高い。乾雌穂重割合はやや高い。

### (5) 形態的特性

稈長は高いが、着雌穂高は並である。

### (6) 耐病性

すす紋病抵抗性は強い。ごま葉枯病抵抗性はやや強い。

## 3 試験成績



写真1 「LG3520」の草姿



写真2 「LG3520」の雌穂

表 1 生育および収量調査の結果概要

場所	品種・系統名	年次	発芽期 (月)	1)				着雌 穂高 (cm)	2)		収穫日 (月)	収穫時 熟度	有効 雌穂 割合 (%)	収量 (kg/10a)			総体 乾物 率 (%)	乾雌 穂重 割合 (%)	乾物中 推定 TDN (%)
				初期 生育 (1-9)	雄穂 開花 期 (月)	絹糸 抽出 期 (月)	稈長 (cm)		倒伏 (%)	折損 (%)				乾物 総重	推定 <sup>3)</sup> TDN	同左 比 (%)			
畜試 滝川	LG3520	H17	6.15	4.9	8.15	8.15	255	118	0.0	0.0	10.7	黄中後	98.1	1946	1407	108	28.9	52.4	72.2
	3540	H19	6.15	4.5	8.15	8.16	243	119	0.0	0.0	10.7	黄中	98.5	1810	1305	100	27.7	51.8	72.1
北農 研	LG3520	H17	5.26	7.2	8.5	8.4	273	131	0.0	0.0	9.26	黄中	98.1	2170	1559	106	29.0	51.0	71.9
	3540	H19	5.26	5.9	8.6	8.6	252	129	0.0	0.0	9.26	黄中	98.8	2062	1475	100	29.9	50.1	71.6
鶴川 町	LG3520	H18	5.29	5.4	8.13	8.13	276	129	19.3	0.7	10.6	黄中後	99.4	2086	1505	104	28.6	51.9	72.1
	3540	H19	5.29	4.5	8.14	8.15	259	125	11.7	0.2	10.6	黄中後	99.2	2014	1452	100	29.4	51.7	72.1
八雲 町	LG3520	H18	5.31	8.5	8.12	8.13	327	153	0.0	63.0	9.30	黄中	100.0	2111	1528	101	27.0	52.9	72.4
	3540	H19	5.31	8.0	8.12	8.13	306	151	35.0	0.0	9.30	黄初	100.0	2114	1511	100	27.0	49.5	71.5
試験場 平均	LG3520	H17	6.5	6.0	8.10	8.10	264	125	—	—	10.1	黄中後	98.1	2058	1483	107	29.0	51.7	72.0
	3540	H19	6.5	5.2	8.11	8.11	248	124	—	—	10.1	黄中	98.6	1936	1390	100	28.8	51.0	71.9
現地 平均	LG3520	H18	5.30	6.9	8.13	8.13	301	141	12.4	21.4	10.3	黄中後	99.7	2098	1516	102	27.8	52.4	72.2
	3540	H19	5.30	6.3	8.13	8.14	283	138	19.3	0.1	10.3	黄中	99.6	2064	1482	100	28.2	50.6	71.8

注 1) 1:極不良～9:極良の評点

2) 倒伏、折損が発生した試験の平均(鶴川町は2006、2007年、八雲町は2006年)

3) 推定TDN収量=乾茎葉重×0.582+乾雌穂重×0.85

表 2 病害抵抗性に関する特性検定試験結果(北海道農研)<sup>1,2)</sup>

品種・系統名	すす紋病			ごま葉枯病		
	H17.9.4	H18.9.13	平均	H18.9.19	H19.9.19	平均
<b>LG3520</b>	<b>4.0</b>	<b>4.0</b>	<b>4.0</b>	<b>3.3</b>	<b>2.3</b>	<b>2.8</b>
3540	5.7	5.3	5.5	3.3	3.3	3.3

注 1) 病菌接種による罹病程度の評点値(1:無～9:甚)

#### 4 採用理由及び普及見込み地帯等

「LG3520」は収量性や初期生育等に優れ、対象地域での安定栽培が可能であり、普及が期待される。普及対象地域は、道央中部(上川を除く)、道央南部および道南地域である。

#### 5 普及指導上の注意事項

- (1) 普及見込み面積: 450ha
- (2) 配布しうる種子量: 10t